

# まちづくりで活躍する建設業!



ふるさとを守る建設業の活躍がわかる!  
最新動画をcheck!!

## JR松山駅鉄道高架化工事



バリアフリー化されたJR松山駅

路面電車の停留場の移設

←南予方面

東予方面→

駅前広場の整備

鉄道の高架化による踏切の除去

※完成イメージ図

県都・松山市の陸の玄関口、JR松山駅を中心とした約2.4kmの区間で、南北方向に走る鉄道を高架にする工事が行われています。事業費約580億円、事業期間16年の大規模プロジェクトで、令和6年度に完成予定です。この工事によって、鉄道の高架橋の下を人や車が通れるようになり、交通環境が改善します。また、JR松山駅は2階から乗降する高架駅となるとともに、バリアフリー化が進められます。さらに、駅周辺広場もあわせて整備され、駅を中心とした魅力ある街に生まれ変わります。

高架橋ができるまで



1 橋脚を支えるためのくいを打つ



2 橋脚の土台を造るために地面を掘る



3 鉄筋を組み立てながら橋脚を造る



4 橋脚の上に橋げたを造って、完成



大谷総業㈱[松山市]  
三島 智弥さん(職人歴14年)  
みしま ともふみ



足場とびは、現場の花形といわれています。工事が終われば解体するので、形として残りませんが現場には欠かせないものです。工事の最初から最後まで現場全体に携わり、縁の下の力持ちとして現場を支える仕事です。自分たちが組んだ足場で職人さんが安全に作業をしている姿を見ると「よかつたな」とホッとすると共に、やりがいを感じます。また、とび職にしか見られない景色も魅力です。建設する構造物より高い足場を架設するので、完成前にいち早くその高さからの景色を見ることが出来ます。

仕事の魅力は?



## 現場の花形 足場とび

仕事内容は?

足場とびとは  
高い場所で作業する職人が、安全に工事ができるように足場を組み立てたり、作業が終わると解体したりします。



仕事内容は?

仕事内容は?

## 工事のトータルコーディネーター 現場監督

社会インフラを整備し、地域の皆さんに利用していただける喜びと後世につながる永久構造物(コンクリート構造物など)永久性が期待される構造物を造っているという自負、これに尽きます。何年も苦勞を重ね、手がけた工事が、無事に完成したときはとても達成感があります。同じ

仕事の内容は?

今回の工事の現場監督をしています。工事現場では地面の掘削や埋め戻しを行う土工(どこう)、足場工事鉄筋工事大工仕事など多くの職種が集結し、構造物の完成を目指します。その業者間の調整をはじめ、事業主体である愛媛県、工事発注者であるJR四国、周辺整備を行う松山市との調整も重要な仕事です。つまり、現場監督は工事を円滑に進めるためのトータルコーディネーターを担っています。

仕事の内容は?

現場監督とは  
専門作業を行う様々な会社の仕事を調整し、工事全体の安全、スケジュール、コストなどを管理します。

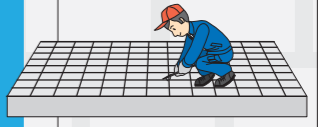


心がけてほしいこと

「早くて綺麗で楽」をモットーとしています。いかにスピーディーに、丁寧に、そして体への負担を少なくできるか、考えて

仕事の内容は?

鉄筋工とは  
コンクリート構造物の骨組みとなる鉄筋を加工し、組み立てる仕事をしています。



皆さんが普段から通行したり、利用したりする橋やスローパー、病院マンションなどコンクリートの構造物は、補強として内部に鉄筋を入れていきます。というのも、コンクリートは押す力には強いですが引つ張る力には弱いので、鉄筋はその逆で引つ張る力に強いので、力を補い合うことで強度を高めることができます。今回の工事では、高架橋の橋脚や橋げたの鉄筋を担当しています。図面をもとに使用する鉄筋を選び、工場加工して現場に運び、その鉄筋を専用の針金で結束し、組み立てていきます。



(有)広藤鉄筋[松山市]  
大井 昭司さん(職人歴23年)  
おおい しょうじ

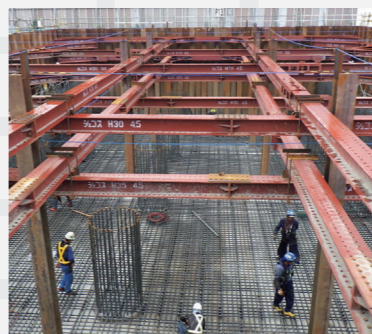


(株)大林組[東京都]  
時谷 正憲さん(入社26年目)  
ときたに まさのり

現場監督の仕事は、キャリアの道筋が明確です。3~4年目までは現場で測量や検査立会いなどの経験を積みみます。職人さんと共に汗を流すことで身についた現場感覚が、その後の仕事に生かされます。入社したときはみんな同じスタートライン。ですから安心して建設業の世界へ飛び込んでみてください!

皆さんにメッセージを!

現場で働く職人さんも同じ気持ちだと思えます。だから、職種は違えど現場のみんなが同じ目標に向かって、一致団結のモノづくりができるのです。



に迫ります!